

令和6年度

入学のしおり



令和6年 1月29日(月)
14時30分～

横浜市立港南台第二小学校

はじめに

お子様の小学校へのご入学が間近となり、保護者の皆様も入学の日を楽しみにしていられると思います。一方、ご不明な点、ご心配な点多々おありになることかと思ひます。

また、お子様においても、今まで慣れていた幼稚園や保育園などと環境が大きく変わります。入学を迎えるにあたって、お子様が学校生活を安心して、健康で楽しく送れるようにするために、この「入学のしおり」を参考にご準備いただければと思ひます。

新 1 年 生 保 護 者 説 明 会 次 第

【 1 】 学 校 長 あ い さ つ

【 2 】 入 学 に あ た っ て



1 入 学 前 の 準 備 に つ い て (現 1 年 生 担 任)

(1) 身 に 付 け て お き た い こ と P 3

(2) 入 学 の し た く に つ い て P 4

2 本 日 購 入 の 学 用 品 P 5

3 入 学 式 に つ い て P 6

4 入 学 後 に つ い て P 7 ~ 8

5 地 域 班 に つ い て P 9

6 入 学 当 初 の 下 校 に つ い て P 9

7 健 康 面 に つ い て (養 護 教 諭) P 1 0

8 学 校 諸 会 費 の 徴 収 に つ い て P 1 1

(副 校 長)

9 学 校 の 児 童 指 導 及 び
安 全 対 策 に つ い て P 1 2 ~ 1 3

(児 童 支 援 専 任)

1 0 子 ども の 育 ち と 学 び を 支 える P 1 4

取 り 組 み に つ い て

(特 別 支 援 コ ー デ ィ ネ ー タ ー)

1 1 学 区 地 図 P 1 5

1 2 も ち も の に つ い て P 1 6 ~ 1 8

【 3 】 質 疑 応 答

学校教育目標	「生きる喜びを実感する第二小の子どもたち」 元氣 → 元気で明るく、のびのびと生活する子を育てます。 勇気 → 進んで自分を表現し、人とつながる子を育てます。 根気 → 問題解決に、根気よく努力する子を育てます。				
	創立 47 周年	学校長 菅原 久忠	副校長 田中 和賀子	2 学期制	一般学級: 12 個別支援学級: 4
学校概要	児童生徒数: 302 人 主な関係校: 港南台第一中学校 日野南中学校				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	一中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<心身ともにたくましく生きる力> <言語能力・コミュニケーション能力> <問題発見・解決能力>	港南台第一中学校 港南台第一小学校 港南台第三小学校	ともに「まち」で生き、「まち」に学び、「まち」をつくる、港南台の子どもを育てる。 「生活科や総合、社会科だけでなく、より多くの教科領域で「まち」に題材を求め、教材化するとともに、「まち」の先生、「まち」の教育力を活かした教育課程を工夫する。 思考力、判断力、表現力の育成を図る一貫カリキュラムの運営、改善を図るために、特に中学校との相互授業参観を実施するとともに、各教科授業研究の場でも中学校教員との研究協議ができるよう交流を進める。

中期取組目標	<p>○子どもの自己有用感の育成と、まちとともに歩む学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりが安心して自分らしさを発揮し、互いを認め合おうとする力を育てます。 学んだことを活かして自ら問題を見つけ、よりよく解決していこうとする力を育てます。 地域学校協働本部や学校運営協議会を基盤として、学校・保護者・地域が連携し、信頼関係に基づいた開かれた学校を目指します。 教職員の指導力を高め、チームとして子どもを育てます。
--------	--

重点取組分野		具体的取組
知	確かな学力	①学習問題の明確化を図り、子どもたちが自ら問題を追究・解決できるよう授業改善に取り組む。②子どもにとって身近な学習を大切に、どの子どもにとっても楽しく分かりやすい学習を実践する。③より多面的かつ個に応じた支援を展開するために教科担当制や算数科少人数指導等を行う。④読書の推進、ICT機器、学校図書館の活用・指導等により児童の学習意欲を高め、読解力・情報活用能力の育成を図る。
徳	豊かな心	①縦割り活動を通して異学年同士のつながりを築き、自他を大切にする心性を育てる。②Y-Pアセスメントを活用した支援検討会を実施し、個々の子どもの課題の早期発見と「自分・仲間・集団づくり」に生かす。③地域等の身近な社会とつながる機会を大切に、体験を通して多様な人たちへの共感を育む。
体	健やかな体	①年間を通して長縄跳び等に取り組み、体力の向上と運動を楽しむ態度を育てる。②子どもと教職員と保護者による学校保健委員会を開催する。③体力テストの結果等より課題を明確にし、日々の体育授業づくりや学校生活に活かす。④「食に関する指導」について全職員が連携し、推進を図る。
公開	地域連携	①創立50周年を見据えて、子どもたちの「ふるさと意識」をより養い、自分たちのまちに関心を持ち、そのよさを大切にしていける学習を進めていく。②子どもたちが地域とのつながりを意識し、自ら関わろうとする気持ちを育てていくために、学習との関連を図り、地域との連携による単元開発を進める。
	いじめへの対応	①いじめ防止対策委員会において児童の情報を共有し、いじめの把握・点検・検証を毎月実施し、早期発見に努め、必要に応じ学校長をリーダーに担任や学年、児童支援専任からなる支援チームを構成し対応する。②だれもが安心した学校生活を送ることができるようになるとともに、自尊感情を高める集団づくりを進める。
	人材育成・組織運営(働き方)	①メンターチーム等の学び合いの機会を大切に、年代や経験を超えて切磋琢磨する研修を時間や場所にとらわれずに設定し、教師力の向上に努める。②校務分掌等を効果的に進めていくために、一人で抱え込まず多様な経験や視点を尊重し様々な課題を「チーム」で取り組む。
	特別支援教育	①生活・学習のユニバーサルデザイン化について研修を進め、どの子どもにも分かりやすい授業を目指す。②各教科や行事等を通して、一般級と個別支援級の子どもたちの交流学習を進める。③港南台ひの特別支援学校をはじめ通級指導教室といった学校外部機関との連携を深め、様々な相談や支援を行う。
	児童指導	①児童支援専任を中心とし報告・連絡・相談を基本とした児童指導体制の確立と運用。②定期的に子どもたちの情報交換を行い、日常的な児童理解を兼ね教職員間で共有を図る。③「二小のきまり」を全教職員で共有し、指導方針の共通理解を図る。④生活目標、保健目標、給食目標を関連付けて指導し、子どもが主体的に取り組めるよう支援する。
	危機管理	①熱中症や新たな感染症への対応をはじめ、事故やけがの未然防止や不祥事防止といった危機管理研修を行い、リスク回避への知見と個々の意識を高める。②火災・防犯・天災発生を想定した訓練を実施し、想定される状況ををもとに危機に対処する行動を計画する。③管理職を中心とした報告・連絡・相談を基本とした対応体制の確立と運用。
	チーム二小	①学校運営協議会や地域学校協働本部を基本とした教職員、保護者、地域による持続可能な児童指導体制を構築する。②学校だより、ホームページ、学校説明会(報告会)等で学校運営協議会や地域学校協働本部による活動等を発信し、共通理解を図り一層の連携が深まるよう努める。

校章



(デザイン 徳永青也氏)

校章の由来

本校の教育の柱である、知育（学力）、徳育（実践）、体育（健康）を三本の「樹」で象徴し、元気に学ぶ児童が三羽の小鳥で表されており、「三本の樹」の中で仲良く手を携え合って、希望の大空にはばたいている様子をかたどったものである。

昭和52年10月7日 制定

学校創立 昭和51年9月1日

- 1 学校名 横浜市立港南台第二小学校
- 2 所在地 〒234-0054
横浜市港南区港南台五丁目4番1号
TEL 045-831-7676
- 3 校長 菅原 久忠
- 4 児童数 一般級 12クラス
個別支援級 4クラス

合計 302名 ※R6.1.19現在

入学前の準備について

(1) 身に付けておきたいこと

学校生活に適應できるようにする

- ・ 身体の具合の悪い所があったら、診察を受けたり、治療を行ったりしておきましょう。
- ・ 名前を呼ばれたら、「はい」と返事ができるようにしておきましょう。
- ・ 登校したら、友だちや先生に「おはようございます」と挨拶ができるようにしましょう。
- ・ 「身体の具合が悪い」、「トイレに行きたい」など、はっきり伝えられるようにしておきましょう。

身の回りのことを一人でできるようにする

- ・ 自分の持ち物と他人の持ち物の区別ができるようにしましょう。
- ・ 一人で服を着たり、脱いだり、たたんだりできるようにしましょう。
- ・ トイレの使い方が分かり、自分でできるようにしましょう。
- ・ ランドセル、学用品の準備や片付けができるようにしましょう。
- ・ 雨具の始末ができるようにしましょう。(傘を閉じてまとめるなど)

健康上のよい習慣を付けておく

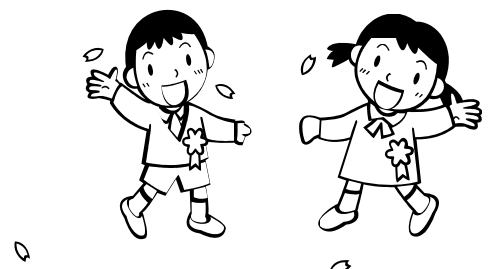
- ・ いつも、身体を清潔にしておきましょう。
(歯磨き・洗顔・手洗い・うがい・爪切り)
- ・ ハンカチ・ティッシュを持つ習慣を付けましょう。
- ・ 好き嫌いなく、何でも食べられるようにしましょう。
- ・ マスクの着用と扱いにも慣れるようにしておきましょう。
- ・ 早寝、早起きをし、生活リズムを整えましょう。

安全な登下校をするために、通学路に慣れておく

- ・ 通学路が決まっています。お子様と一緒に歩いて、確かめておきましょう。
- ・ 右側通行、横断歩道の渡り方、信号の見方など、交通ルールを守って通学できるようにしておきましょう。
- ・ 昇降口が開くのは8:15です。8:10~8:20に校門に着けるよう調節して自宅を出てください。8:25に着席できるようにします。(教室にて出欠確認を行います。)

入学前の学習

- ・ 自分の名前を「ひらがな」で書けるようにしましょう。
- ・ 「自分の名前」「家族の名前」「地域班の名前」「色別下校グループ」「誕生日」が言えるようにしておきましょう。



(2) 入学のしたくについて

すべての持ち物(衣類も含む)に、年・組・氏名(ひらがな)を必ず記入して下さい。

ご家庭でご用意いただく学用品

- ・鉛筆：本日購入していただく「かきかた鉛筆」2本以外に、2Bの濃さの鉛筆3本
- ・赤鉛筆1本
- ・消しゴム(白・香りの少ない良く消えるもの)
- ・はさみ(刃先が丸く、袋や刃先のケースがついているもの)
- ・筆箱(箱型で、鉛筆や消しゴムなどが開いたときに一目で分かるもの)
- ・下敷き：B5サイズ(無地のもの)
- ・液状のり(つぼのりの他に必要)
- ・油性名前ペン
- ・油粘土と粘土板
- ・色鉛筆(12色セット程度)
- ・ランドセル(背中に背負える鞆)
- ・折り紙(ジップロック式袋に入れる)
- ・セロハンテープ(小)
- ・パス(16色程度)
- ・ランドセル(背中に背負える鞆)
- ・折り紙(ジップロック式袋に入れる)
- ・図工マット(新聞紙2,3枚の端をガムテープで止めたもの。およそ60cm×45cm)



○服装や身の回りの品(全て記名し、具体的な形などはP.16~18を参照してください。)

- ・上履き……白地のもの。つま先のゴムの色の指定はありません。
- ・外履き……体育の時間にも使用できる一人ですぐ履ける動きやすい運動靴。
- ・上履き入れ……上履きが入る少し大きめの物が扱いやすいです。
- ・体育着……白の丸首半袖シャツ(冬は長袖も可)左胸に名前を書いてください。
男女とも紺のハーフパンツ(長すぎないもの)
つばのある赤白帽子。(あごにかけるゴムひもを付けてください。)
- ・体育着入れ……布製で大きめの出し入れしやすい袋。(たたんだ服を入れられる大きさ)
- ・給食用白衣帽子……白。髪の毛を全て入れたときに、ゴムがきつすぎたり、ゆるすぎたりしないもの。
- ・給食袋……ナフキン(机上に敷く)、ハンカチ(給食時に口を拭く)、給食用マスク、給食用白衣帽子が入る大きさの袋。
- ・防災頭巾……大きすぎず、厚すぎないもの。椅子に掛けられるように、幅広のゴムを付けてください。
- ・傘……先のとがっていないもの。大きな傘は置き傘にはしません。置き傘をする人は、教室の個人ロッカーに折り畳み傘を置きます。
- ・帽子……登下校等の安全のために、黄色帽子を2年生まで着用します。
あごひもがあると便利です。
- ・雑巾……2枚用意してください。
1枚には名前を見やすいところに大きく書いてください。
もう1枚はクラス内共同で使用しますので記名なしでお願いします。
- ・洗濯バサミ……雑巾を干すときに、使用します。大きく開くものが良いです。



2 本日購入の学用品

本日、説明会終了後、体育館後方にて、代金と引き換えに業者からお渡します。配付済みの申込み袋に（お釣りのないよう）合計額を入れてご購入ください。

	品 名	金 額
本日お渡し するもの	こくごノート	170円
	さんすうノート	170円
	自由帳	170円
	れんらくノート	170円
	おたよりケース	250円
	フェルトペンセット	170円
	計算カード	340円
	歌集「うたはともだち」	430円
	バインダー付タブレットバック	980円
	かきかたえんぴつ4B 2本	120円
	つぼのり	100円
	透明整理箱	740円
入学式当日配付	下校グループ用キーホルダー	50円
合 計		3860円

○ご家庭で、すべての学用品に（他の友達からも分かるように）「ひらがな」でお子様の名前をお書きください。（シールは剥がれやすいためペン書きが望ましいです。）計算カードは1枚1枚に記名をお願いします。

○令和6年度入学から給食用白衣帽子はご家庭で準備をしていただきます。

3 入学式について

1 日時 令和6年4月8日(月)10:00～

(保護者受付 9:20～9:35 保護者着席9:45まで 新入生入場9:55)

2 式場 体育館(3階)
案内表示がしてありますので、その表示に従ってお入りください。

3 受付
遅れてしまいますと式が始められませんので、時間厳守でお願いします。

昇降口で学級別名簿をお渡しします。



学級を確かめてください。

児童昇降口(運動場からの入り口)ホールにて学級ごとに受付

提出するもの	<ul style="list-style-type: none">・ 入学通知書(受付で提示後、返却)・ 児童連絡票・ 児童保健調査票・ 下校方面登録カード(ピンク)・ PTA委員活動登録カード
--------	--

☆児童は教室に行き、クラスごとに式場に入場します。

☆保護者の方は、式場でお待ちください。

4 持ち物

児童：上履き、上履き袋、ハンカチ、ティッシュ

保護者：上記提出物、上履き、外履き袋、教科書・配付資料を入れる袋、筆記用具

5 その他

- ・ 体調不良などで入学式に児童本人が出席できない場合は、9:15までに学校(831-7676)まで連絡をお願いします。諸手続きや配付物、提出物がありますので、保護者の方がその日のうちに必ずご来校ください。
- ・ 入学式の後、児童はクラスごとに記念撮影をします。
- ・ 教室で担任の話が終わった後、下校となります。

4 入学後について

(1) ご家庭で

○健康に配慮してください。

- ・ 登校前に健康状態を確かめてから、学校に送り出すようにしてください。
(食欲・顔色・用便・体温など)
- ・ 環境の変化で4月中は心身ともに疲労しますので、帰宅後の休養、栄養と睡眠を十分にとるようにしてください。

○学校との連絡を密にしてください。

- ・ 緊急時の保護者への連絡先と保護者不在時の緊急連絡先を児童連絡票に記入しておいてください。
- ・ 令和6年度から家庭と学校の連絡システム「すぐーる」を活用して、欠席や遅刻・早退の連絡をしていただきます。また、欠席や遅刻・早退する場合は、「連絡帳をお願いする人」(黄色い紙)に記載している児童に連絡帳も持たせてください。

※本日、「連絡帳をお願いする人」(黄色い紙)を封筒に入れてあります。連絡帳の裏表紙に貼り、連絡帳を届けてもらう友達の名前を記入しておいてください。



例→

	学年 組	連絡帳を渡してもらう友達
1	3年〇組	みなみ はなこ(姉)
2	1年〇組	みなと じろう

- ・ 夕方5時半～朝8時まで、電話が留守電になりますので、ご注意ください。
- ・ 遅刻・早退する場合は、必ず教室までの保護者の付き添いや迎えが必要となります。

(2) 給食について

- 1 実施開始 4月12日(金)
- 2 持ち物 ナフキン、給食用ハンカチ、給食用マスク、給食用白衣帽子、それらを入れる巾着袋

★給食当番の児童が使用する白衣・袋は、学校からの貸与形式になります。

使用後の返却時には、ボタンの有無や、ゴムの伸びを確認し、洗濯・アイロンがけをお願いいたします。給食用白衣帽子は、ご家庭の方で入学前にご準備をお願いします。当番の有無に関わらず、毎日持たせてください。

- 3 給食費 月額 4600円(口座引落 別途説明します。)
- 4 その他 食物アレルギーのある方は、児童保健調査票に必ず記入をしてください。
給食で提供されない食品(例：そば、キウイ等)についても必ず記入をお願いします。
給食での対応が必要な場合は、入学後、保護者の方と面談をさせていただきます。

(3) 下校について

- ・ 通学路を登校の逆の道順で下校します。

- ・学童保育所に行く児童は、自宅へと学童保育所への二つの通学路となります。なお、下校班の所属は、入学後12日(金)までに主に帰る場所となりますので、本日配付・回収する「下校方面登録カード」(ピンク)にも記入をお願いします。また、お子様が学校から学童保育所まで自分で歩いて行けるように練習をしておいてください。
- ・登録した下校ルートと異なる場合のみ、当日朝に連絡帳でお知らせください。

(4) 日 課 表 について

※ R5 年度日課表です。来年度、多少時間が変わる可能性があります。

※月曜日、水曜日は4時間授業のため下校時間13時35分、火曜日、木曜日、金曜日は5時間授業のため下校時間14時35分となります。

日課表

港南台第二小学校

8:15	月	火	水	木	金	給食なし 午前授業	8:15
登校							
門が開いている時間は8時10分から8時20分です。 校舎に入ることができるのは8時15分からです。							
8:25	朝会・朝学習	朝学習	朝学習	朝学習 読み聞かせ	朝学習	朝学習	8:25
8:40	朝の会						8:40
8:50	1	1	1	1	1	1	8:50
9:35	休み時間5分						9:35
9:40	2	2	2	2	2	2	9:40
10:25	中休み20分						10:25
10:45	3	3	3	3	3	3	10:45
11:30	休み時間5分						11:30
11:35	4	4	4	4	4	4	11:35
12:20	配膳・給食					帰りの会	12:20
13:05	清掃15分					12:30下校	
13:20	昼休み20分						
13:40	5	5	5	5	5		
14:25	6	帰りの会 移動	帰りの会	6	帰りの会		14:25
15:10		クラブ 委員会 プロジェクト	下校		下校		14:35
15:20	帰りの会			帰りの会			
	下校	下校		下校			

5 地域班について

本校では、登下校の安全確保などを配慮して、「地域班」を編成しています。（P.15「学区地図」をご覧ください。）また、4月の1週間と夏季休業後8月の3日間・冬季休業後1月の3日間は、地域班による集団登校を実施しています。上記の期間以降は、「個別登校」となります。

班編成について、不明な点がございましたら、所属地域の校外委員さんにお聞きください。校内の地域班集合教室は、後日配付の「地域班集合教室一覧表」をご覧ください。

6 入学当初の下校について

○4月9日（火）から4月12日（金）まで、職員が通学路の途中まで見送ります。

- ・方面ごと、下記の方にまとまって職員と下校します。（学区地図参照）
- ・学童保育所に行く児童には、学校から学童保育所までの道順をしっかりと覚えるようにしてください。
- ・途中どの場所で、集団の下校グループから分かれるのかを、しっかりと覚えるようにしておきます。

【見送り最終地点】

- ① 赤グループ（黒門より下校：港南台駅方向）
駅前プラザ・うぐいす・北A・ひばり・北B・こまどり方面
……………【バース歩道橋手前（ひばり団地入口）】
- ② 青グループ（黒門より下校：かつ泉方向）
つぐみ・四反田方面……………【かつ泉交差点（つぐみ団地入り口）】
- ③ 黄グループ（白門より下校：港南台駅前交差点方向）
おおりり・九丁目・フォレストヒルズ・ラーバン方面……………【港南台駅入口交差点】
- ④ 緑グループ（黒門より下校：中学校予定地、ルネサンス方向）
南・エンゼルハイム・ヒルトップ・ファミリー方面……………【ルネサンス近くの交差点】
- ⑤ 紫グループ（校門で解散）……………【黒門】
ひばり（学校付近の18～21号棟）
- ⑥ オレンジグループ（放課後キッズクラブ）……………【昇降口前プレイホール】
昇降口より、プール前階段を通過して2階のキッズクラブまで担当者が付き添います。
- ⑦ 黄緑グループ（学童にじいろ：緑グループと同じルネサンス方面）……………【黒門】
黒門まで学童当者が迎えに来ます。
- ⑧ 白グループ（昇降口内）：学区外児童……………【昇降口前プレイホール】
学区外の保護者の方は、お迎えをお願いします。学区外以外のお迎えは、集団の下校が混乱するためご注意ください。お迎えに来て下校希望される保護者の方は、各グループに付き添って下校を見守ってくださるようご協力をお願いします。

遅刻・早退する場合は、必ず教室までの保護者の付き添いや迎えが必要となります。

7 健康面について

子どもたちが健康で安全な学校生活を送ることができるよう、次のことについてお願いいたします。

1 児童保健調査票の記入と提出について

お子様の健康状態を知る資料として、児童保健調査票の記入をお願いしています。これをもとに、健康診断や健康管理、または緊急時の対応の資料として役立てています。

別紙（児童保健調査票の記入の仕方）を参考にして記入し、入学式当日（本日の資料が入っていた封筒に入れて）提出してください。

また、学校生活上特に配慮を必要とするお子様には、必要に応じて主治医の指示書または、生活管理指導表などを提出していただくこともありますので、ご協力ください。

2 健康手帳について

お子様の健康の記録として6年間使用し、健康診断の結果やそれについての治療の様子などを記録し、成長の様子や健康管理に活用します。普段は学校にて保管しています。健康診断後等の機会にご家庭にお返ししますので、所定の場所へチェックをして学校にお戻しください。

3 学校感染症について

集団生活を行う学校では、次のような病気が「学校感染症」として、学校保健法により定められています。これらの病気にかかった場合は、感染予防のため医師の許可があるまで「出席停止」の扱いになり、欠席扱いにはなりません。なお、登校開始に際しては、健康手帳の病気の記録のページに保護者の方が記入し提出をお願いしています。（健康手帳はお子様の病気が快復し、登校を再開した際にお渡しします。）

主な学校感染症 麻しん（はしか）、風疹、水痘（水ぼうそう）、インフルエンザ、
新型コロナウイルス感染症、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、
流行性角結膜炎、結核、咽頭結膜熱（プール熱）百日咳 など

4 日本スポーツ振興センター加入について

学校生活中のけがについて、医療費が給付される制度です。詳しくは別紙（日本スポーツ振興センター加入のお知らせ）をお読みください。

5 保健室の利用について

保健室は、一般的な休養・けがの応急手当・健康診断・健康相談などを行うところです。お子様の健康面や体調のことで気になることがありましたら、保健室の養護教諭までお気軽にご相談ください。

※ 学校でお子様の具合が悪くなったり、けがをしたりした場合は保護者の方に連絡しますので、至急学校へお迎えに来てください。必ず保護者の方の連絡先をはっきりさせておいてください。（外出先・勤務先など）

また、携帯電話が留守番電話になるよう設定をお願いいたします。

6 食物アレルギーについて

学校給食の食物アレルギー対応に際しては、保護者の方からの「食物アレルギー対応票」と「学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）」に基づき対応を考えていきます。

7 そのほか

低学年では下着や衣服を汚すことがあります。下着などの替えが必要となった場合は、学校で準備している新品の下着をお渡しいたします。お返しいただく際には、下着は新品のものをご用意ください。

8 学校諸会費の納入について

1 学校諸会費の金額（※令和5年度納入金額参照）

- | | | | | |
|-----|----------------------------|----|-------------|-------|
| (1) | 学年費 | 月額 | 700円 | |
| | ・補助教材等（ワーク、テスト、図工・生活科材料費等） | | | |
| | ・遠足交通費 | | | |
| (2) | 日本スポーツ振興センター加入金 | 年額 | 460円 | |
| (3) | 安全教育振興会費 | 年額 | 500円（家庭数） | ←世帯ごと |
| (4) | P T A会費 | 年額 | 4,400円（家庭数） | ←世帯ごと |

2 引き落とし方法（学校諸会費）

ゆうちょ銀行の口座からの自動引落 6月と10月

港南台駅前郵便局で「自動払い込み利用申込書」の提出をお願いします。

ゆうちょ銀行の口座がない場合は、開設をお願いします。

引落前に口座の残金をご確認ください。

前期 6月3日に引き落とされます。

- ・学年費4月・5月・6月・7月・9月の5か月分

$$700円 \times 5 = 3,500円$$

- ・安全教育振興会費 500円（家庭数）

- ・P T A会費 年額4,400円（家庭数）※400円×11か月=4,400円

家庭数の児童は8,400円、家庭数以外の児童は3,500円になります。

後期 10月15日に引き落とされます。

- ・学年費10月・11月・12月・1月・2月・3月の6か月分

$$700円 \times 6 = 4,200円$$

- ・日本スポーツ振興センター加入金 460円

全児童、合計4,660円です。他に特別徴収がある場合もあります。

※手数料が1回につき10円かかります。

未納の場合、学校からお子様を通じて督促のお手紙を渡します。保護者の方が、学校に直接現金をお持ちいただくこととなります。

※徴収金額の合計額は、令和5年度の徴収額です。令和6年度分につきましては、教材費の値上がりに伴い、学年費の増額が見込まれます。新年度の「学校納入金についてのお知らせ」にてご確認ください。

3 給食費の納入方法

○給食費月額4,600円は、給食費の公会計化に伴い、学校からは引き落としされません。横浜市教育委員会への納入となります。給食費の納付は、口座振替による納付となります。ご家庭で開設している口座より、引き落としする口座を指定していただきます。

詳細については、「口座振替による納付のご案内」をご覧ください。

9 学校での児童指導及び安全対策について

1 児童指導

- ◎担任、児童支援専任が、ご家庭と協力して指導や支援にあたっております。
生活面・学習面などでお困りごとがありましたらお気軽にお声かけください。
また、定期的にカウンセラーが来校しています。お子様などに関してご相談事がありましたら、ご活用ください。

- ◎「二小のやくそく」（第二小学校のさまざまな決まり）をもとに指導しています。
「二小のやくそく」は新年度に配付しますので、お子様といっしょにお目通しください。

- ◎いじめ防止に向けて
「いじめは許さない」の理念のもとに「港南台第二小学校いじめ対策基本方針」を作成し、対応しております。日頃より学校内、学級内の児童の様子などに細かく目配りをし、トラブルなどに早期に対応するとともに、重大事態に発展しないようにご家庭と連携し、対応します。なお、「港南台第二小学校いじめ対策基本方針」はホームページに掲載しております。

2 日常の安全対策

- ・正門及び車門は、児童登校後電気錠で施錠していますのでインターホンで連絡して入ってください。門が開いていたり電子錠が解除されていたりする場合も、インターホンで許可を得て入ってください。
- ・校庭側児童通用門（白門）は、児童登校後原則施錠しています。
外部の方の無用な立ち入りを防ぐためにも門などの戸締りにご協力ください。
登校時、地域の方のご協力のもと「見守り隊」の方が、安全に注意して見守りをしてくださっています。
- ・ご来校の際は、必ず名札、スリッパのご持参をお願いします。
遅刻や早退の場合は、保護者の方が付き添って教室まで送迎をお願いします。
- ・児童登校時に職員は、教室または昇降口で児童を迎えます。
- ・児童下校後、当番職員が校内を見回っています。
- ・防犯カメラを設置し、ビデオ録画をしています。
- ・防犯用具（さすまた）を校内要所に常備するとともに、各教室の防犯アラーム、インターホンを設置しています。
- ・不審者対応避難訓練を実施しています。また、万一、不審者が侵入した場合、すぐに職員室に連絡できる体制をとっています。

3 不審者等について

- ・不審者などの情報については、警察への速やかな通報をお願いします。
- ・学校では、警察にパトロール等の実施を要請するなど、速やかに警察と連携を図ります。
- ・場合によっては、メール配信などを活用し、登校・下校を見合わせるなどの措置をとるとともに、保護者の付き添いや引き取りをお願いすることがあります。

4 災害予知、災害発生時の取り組み

年度始めに配付する「港南台第二小学校大規模災害等の対応」をご確認ください。

5 その他

- ◎安全のためにできれば友だちと複数で登校・下校するように声かけを行っています。
また、「こども110番の家」の活用の仕方についての指導を行っています。
- ◎安全第一の観点から、通学路を守るよう指導していますので、学校から直接遊びに行ったり、習い事に行ったりすることはできません。ご家庭でもご協力をお願いいたします。
- ◎児童の携帯電話の持ち込みは原則禁止しています。特別な理由がある場合は学校長の許可が必要になります。
- ◎学校内では、携帯電話、ビデオカメラ等での撮影はご遠慮ください。

6 緊急配信メールについて

就学時健康診断の後、メール配信システムにご登録いただきありがとうございます。令和6年度より、横浜市一斉に家庭と学校の連絡システムとして、「すぐーる」というアプリを導入することになりました。本校も4月から「すぐーる」で各家庭に連絡が届くようにします。お手数ですが本日配付の文書をお読みいただき、2月29日（木）までに登録してください。

《配信内容》学校行事、緊急災害、児童の安全、学年・学級その他に関わる情報など

10 子どもの育ちを支える取り組みについて

① 特別支援教育とは・・・横浜市教育委員会「特別支援教育を推進するための基本指針」

◎子どもたちに、生き生きと生活する力を育てるため、
教職員が一人ひとりの特性や課題を把握し、その子がわかりやすいやり方で教え、
子どもたちのもてる力や可能性を最大限に伸ばしていく教育

◎子どもたちが、様々な友だちとの出会いの中で、互いのよさや特性を知り、共に生活して
いくことができる共生社会に生きる力の基礎を育てるもの



② 具体的な取り組み

多様な教育の場

- ・一般学級（集団学習）
- ・少人数指導
- ・個別指導（個別の学習支援）
- ・個別支援学級（個別・小集団学習。交流学習）
- ・通級指導教室



教職員全体で育ちを支える体制

- ・相談・支援
（※児童支援専任、特別支援教育コーディネーター）
- ・子どもたちの情報共有。担任だけでなく、学年や複数職員で対応。
- ・学習や生活環境を整える、指導や支援の工夫。

他機関との連携

- ・学校カウンセラー
（月3回程度来校）による相談・助言。
- ・港南地域療育センター、特別支援教育総合センターなどによる相談・助言。
- ・スクールソーシャルワーカーによる相談・助言。

※個別支援学級：少人数・複数担任で、子ども一人ひとりに合わせた指導支援を行う学級。
実生活に結びついた学習も行う。教科学習、宿泊学習、栽培活動など

特別支援教育は、お子様の6年間の育ちに、一緒に寄り添う教育です。
お子様の学習や生活の場面で、気になられることがありましたら、
担任はじめ、児童支援専任、特別支援教育コーディネーター、校長、副校長まで、
お気軽にお声かけください。

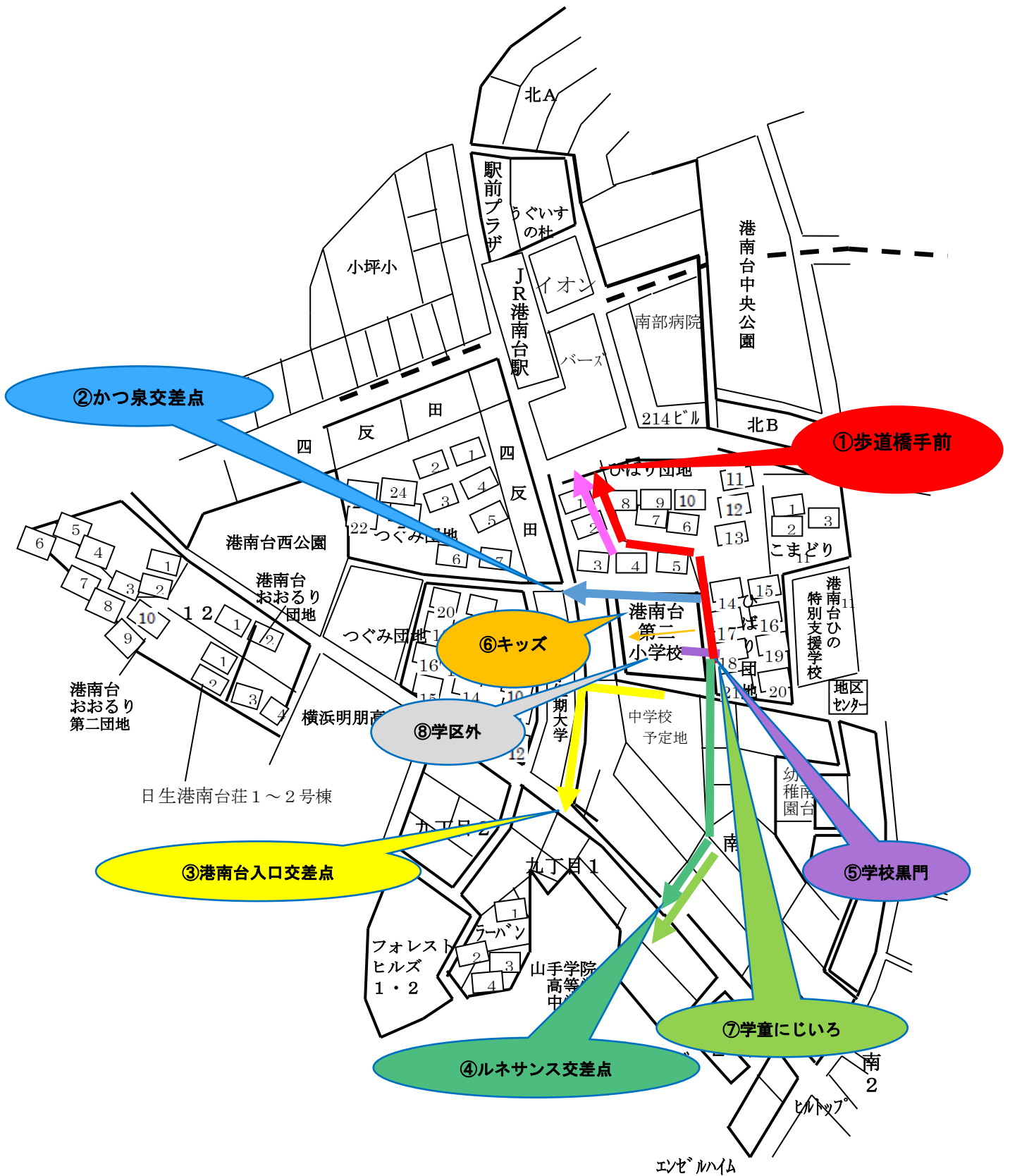


※令和5年度

- ・児童支援専任 永井
- ・特別支援教育コーディネーター 窓口：柴田（白井・永井・高田・岡野・青木）
- ・学校カウンセラー 常山
- ・スクールソーシャルワーカー 赤木

11 学区地図

◎色別下校グループ(P9. 参照)と、下校時の解散場所を表しています。



12 持ち物について

〈道具箱〉「ふた」と「そこ」を並べ、机の中に入れて使います。

～中に入れるもの～

- ・はさみ (入学後、回収)
- ・つぼのり
- ・計算カード
- ・セロハンテープ (小)
- ・色鉛筆 (12色)
- ・パス (16色)
- ・フェルトペン (太細2本)
- ・液状のり (中栓外しておく)
- ・折り紙 (ジップロック式袋に入れる)
- ・給食袋予備用



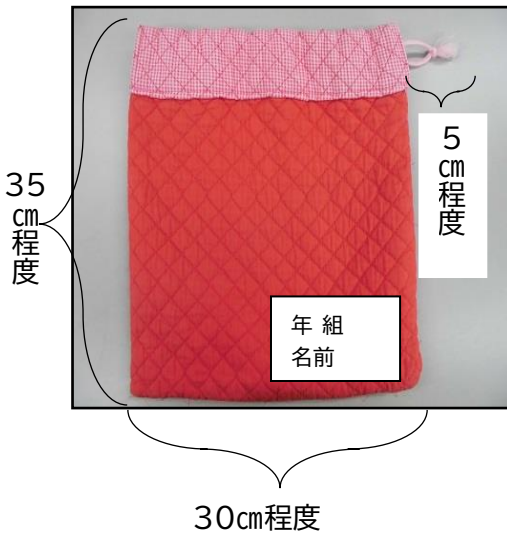
○パスは開かないようにようにゴムをかけます。

(中の台紙や、パス1本1本に記名)

○持ち帰った時には、使いやすいように紙を巻き直したり、買い替えたりしておきます。

〈体育着・赤白帽子〉

○月曜に持ってきて、週末に持ち帰ります。ズボンはハーフパンツ (長すぎないもの) をお願いします。



○紐を片側から絞ることができるよう、紐は一本にしてください。

○袋を広げた状態で、紐が5cm程出る長さをお願いします。(フックにかけるため)



○後ろポケットに年組名前を記入してください。



○ゴムやあご紐が伸びたら、付け替えてください。

○きつすぎないよう確認してください。

〈ぞうきん〉



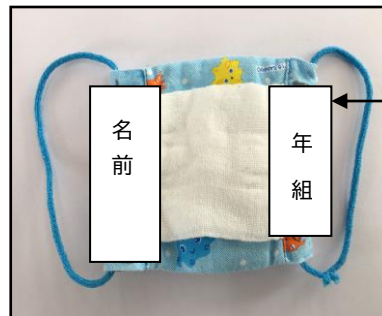
○絞りやすいように、薄手のタオル地のものをご用意ください
 (2枚)。1枚は記名を、もう1枚は、クラス内共同用ですの
 で、記名はいりません。 図工用ぞうきんを学習活動により必要
 になる場合は、事前にご連絡します。

〈給食袋・ふきん・給食用白衣帽子〉

○毎日持ち帰ります。



18
cm
程度



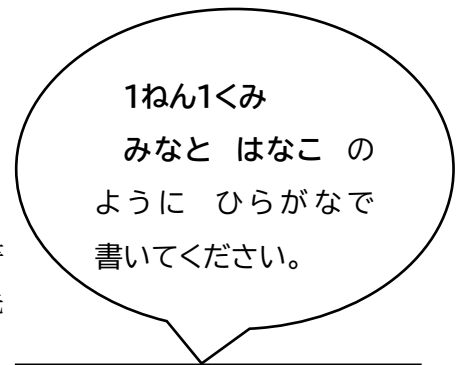
○給食用マスクは、毎日交換します。
 ○不織布のマスクは、学校で捨てません。
 ○給食用白衣帽子は、頭にかぶった後、髪
 の毛を全て入れます。髪の毛が入れやす
 いように工夫してください。



〈上履き入れ・上履き〉



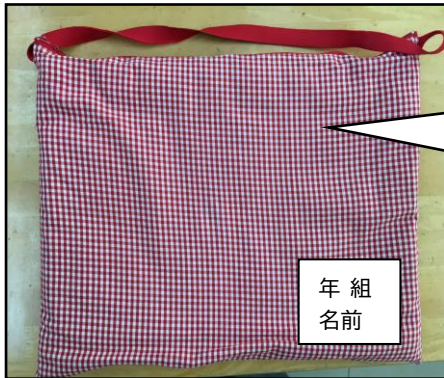
○白のシューズ
 ○前部と後部に名前を書
 いてください。つま先
 の色は自由です。



〈防災ずきん〉

○体育館での活動時に、座布団として使用したり、防災ヘルメットの代わりとして使ったりしています。

【カバーあり】



中に防災
頭巾が入っ
ています。

【カバーなし】



どちらでもいいです。

〈図工マット〉



○図工の学習で使用します。

○新聞紙3枚程度に、あれば水をはじく包装紙を重ね、ガムテープで周りを貼ってください。

〈油粘土・粘土板〉

○ビニールから出し、粘土はよくこねて、丸めてから、ケースに入れて持って来ててください。



〈筆箱〉箱型



○箱型だと、中身がぱっと確認しやすいです。また、衝撃に強く、落としたときに芯も折れにくいので、4年生ぐらいまでは、箱型の筆箱をご用意ください。

持ち物には全てひらがなで記名をしてください。(周りの子どもが読めるように)
名前がないと落とし主が分からず、本人に返却できません。

令和6年1月29日

新1年生保護者様

横浜市立港南台第二小学校
校長 菅原 久忠



令和6年度 入学式のご案内



梅の蕾がほころぶ季節を迎え、新1年生保護者の皆様には、ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和6年度の入学式を次の通り挙行致します。子どもたちの希望あふれる姿をご覧いただくとともに、前途を祝福くださいますようご案内申し上げます。

- 1 日 時 令和6年4月8日(月) 午前10時 開式
※保護者の皆様は、午前9時45分までにご着席をお願いします。
- 2 場 所 横浜市立港南台第二小学校 3階 体育館
- *受 付 午前9時20分～35分
(校庭側 児童昇降口からお入りください。)
受付時間に遅れないようにお越しくください。
- *持ち物 上履き(新入生・保護者)
外履きを入れる袋(保護者)
入学通知書
児童連絡票・児童保健調査票 } 指定の袋に入れて
下校方面登録カード(ピンク)
PTA 委員活動登録カード
教科書・配付資料を入れる袋
筆記用具

【お願い】

- ・保護者の参加人数は2名です。
- ・車、自転車等での来校はご遠慮ください。
- ・式場では、スマートフォンはマナーモード等、音の鳴らない設定をお願いします。
- ・体調不良の場合は出席を控えて、9時から9時15分までに学校(831-7676)に連絡をお願いします。
- ・変更等ある場合メール配信をいたしますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

